

豊明市児童館運営委員会議事録（要旨）

日時 平成 26 年 8 月 1 日（金）
午前 10 時 00 分～11 時 00 分
場所 中央公民館 会議室

1 あいさつ

原田部長

開催の経緯を説明します。今年度から福祉体育館を民間の会社が指定管理を行うことになりました。指定管理制度導入は、適正な運営を図る、また経済的な負担を少しでも和らげる狙いです。児童館も市の指定管理を導入する方針となりました。委員の皆さんに説明して、来年度スムーズな運営をしたいと考えております。

2 議 題

(1) 中央児童館・北部児童館の概要

(2) 指定管理者募集要項仕様書

佐藤児童福祉課長から資料に基づき説明があった。

3 主な質疑応答及び要望事項

・児童館だけならいいが、児童クラブの問題があるので、これからどうするのか。うまく運営されて子どもたちにとっていい現状を壊してまで指定管理をする必要があるのか。もう少し検討してから、子どもたちのビジョンを持ってからでも遅くないのでは。民間に委託して質が低下しないかという不安がある。

→管理体制は、現状に近い職員を配置することで現状キープしたい。児童クラブについては、今回は外し、次回のときまでに考えたい。早急ではないかとの意見ですが、保育園での3歳児未満保育の需要の高まりで、保育士の不足があり、保育園に戻したい。そういう需要に対応した体制にしたい。

・経費の節減は、具体的にどの程度の積算があるのか。また、保育士は、具体的に何人回せるのですか。

→経費については、プレゼンを聞いて、内容と経費を判断したい。人員は、児童館に正職員が11名おりますので、全員ないしは、1～2名残して保育園へ回したい。

・県下で指定管理制度を導入している市町村は。

→近隣では、尾張旭市、長久手市、弥富市、愛西市等で導入している。近隣の多く

の市町が導入している現状です。

・経費の削減、待機児童の解消になっているか。

→経費は、現状よりは安くなるが、並はずれて安くなるわけでない。民間の小回りを期待したい。

・安心感があるのは保育士だ。連携が重要だ。プレゼンすれば、目新しい事業は持ってくるが、連携がうまくいっているのに、導入する必要があるのか。

→連携については、月に1回、副館長会があるので、仕様書に取り入れていきたいと思います。

・実際、おこなっててどうなのか、メリット、デメリットは聞いてもいいと思う。

→豊明市の児童館は、他からもお褒めをいただいているので、仕様書において、質の担保を図っていきたい。

・仮に応募が1社しかなかったら、どういう予定になりますか。

→今のところ応募してもらえそうな業者は3社あります。

・児童館の現状がよいで状態あるのに、変えて失敗することもあるので、実情を聞いて参考にしてほしい。

→利用者の意見を正確にモニタリングすることに努めていきたい。

4 制度の導入については賛成多数の結論を得た。

5 佐藤児童福祉課長からスケジュール表に基づき今後の予定の説明があった。

6 出席委員 8人（欠席者1人）

7 傍聴者 なし

問い合わせ先 豊明市役所児童福祉課 児童係 電話 92-1120